

A 4 ブックトークの仕方

- 1 教科書関連単元 (1) 光村図書
『ごんぎつね』と関連させて 国語科 4年

4年国語科学習(読書指導)活動案

1 教材名 学習したことを生かして「ごんぎつね」

2 本時の目標

- ・「ごんぎつね」の作者新美南吉について知り、新美南吉の他の作品を読んだり、「ごんぎつね」との類似点について話し合ったりして、南吉の物語の世界を広げさせる。

3 本時の展開

学習活動と内容	担任の支援	司書教諭の支援(太字は準備)
<p>今日の学習目当てについて話し合う。 新美南吉 物語の紹介</p> <p>新美南吉の生涯について知る。 幼少時代、青年時代</p> <p>新美南吉の作品を知る。 作品名と簡単な内容</p> <p>「手ぶくろを買いに」の話の聞く。 「ごんぎつね」との類似点について話し合う。 きつねの話 人間との交流 親子の気持ち 他の作品を読み簡単な感想を書く。</p> <p>「ごんぎつね」の学習を南吉の世界に生かすようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「ごんぎつね」の作者について知っていることを発表させる。 ・今日の学習の内容を知らせる。 ・落ち着いて聞けるようにさせる。 ・他の作品を読むようにさせる。 ・本の取り合いにならないようにさせる。 ・「ごんぎつね」の学習後、他の作品を読んだり作品の紹介をしたりする学習への意欲を持たせる。 	<p>新美南吉の作品 南吉の生涯についての資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新美南吉の生涯を簡単に説明する。 母親との早い別れ、病魔との戦い ・新美南吉の作品をブックトーク的に紹介する。 「でんでんむしの悲しみ」 「二ひきのかえる」 「おじいさんのランプ」 「花のき村とぬすびとたち」 「牛をつないだつばきの木」 ・ゆっくり読み聞かせする。 ・「ごんぎつね」とよく似ている点を引き出す。 ・きつねと人間との交流の違いに簡単に触れる。 ・何を読むか迷っている児童には、個人的に読書相談をする。

@評価

- ・新美南吉について理解を深めることができたか。
- ・「ごんぎつね」以外の作品に関心をもって読もうとしたか。